

令和6年9月18日

6年生保護者の皆様へ

刈谷市立双葉小学校
校長 土井 淳

全国学力・学習状況調査の調査結果について

本年、4月18日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省から届きましたので、下記のとおり調査結果の取り扱いに関する方針と本校の概要をお知らせします。また、お子様の結果につきましても、個人票をお渡ししますのでご覧ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

文部科学省および刈谷市教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。本校もその方針を受けて、双葉小学校の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱います。なお、本調査結果は本校のホームページに掲載します。

2 本校の概要

国語	<ul style="list-style-type: none">・ほぼ満足できる状況である。・「知識・技能」「書くことの表現力」が高い。・「書くこと」特に、目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することがよくできている。・今後は、日常生活の中から課題を決め、伝え合う力、漢字を文の中で正しく使う力を伸ばしていきたい。
算数	<ul style="list-style-type: none">・満足できる状況である。・「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれも高い。・「図形」「変化と関係」がよく身に付いている。特に、「立体の関係性を捉え、立方体の体積の求め方を式に表すこと」がよくできている。・今後は、自分の考えを基に話し合う学びを通して、記述式問題の概念や意味の理解を深める力を伸ばしていきたい。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none">・毎日同じぐらいの時間に寝起きし、朝食を食べているなど、規則正しい生活ができており、基本的な生活習慣が身に付いている。・「人が困っているときは進んで助けている」「いじめはどんな理由があってもいけない」という児童の割合が高く、人を思う心が育っていると考える。・理科、英語の勉強は好きであると答えた児童の割合が高いが、算数や特に国語の勉強が好きな児童の割合はそれほど高くない。・授業では問題解決に向けて自分で考え取り組み、学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりすることができたと答えている児童の割合がやや高い。

※ 全国・県平均に比べ無回答率が低く、前向きに取り組もうとする児童の様子がうかがわれる。

【個人票の見方等につきまして質問がありましたら、担任までご相談ください。】